

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 21-039	
研究課題名	直腸癌手術における合併症について
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	当院では直腸癌に対して、開腹・腹腔鏡・ロボットでのアプローチを用いて、低位前方切除、超低位前方切除、括約筋間切除、直腸切断術などを施行しています。直腸癌手術は、合併症率が高く、一時的人工肛門造設術を併施する症例もあるため、人工肛門関連合併症も付随されます。本研究は当科での直腸癌手術成績、合併症率を検討します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は学会や専門誌などの発表に使用することがありますが、個人情報公表されることはございません。
利用または提供する情報の項目	診療記録、検査結果、手術記録
対象者及び対象期間	2008年1月から2021年6月までに直腸癌に直腸癌手術を施行された症例。
利用の範囲	新潟市民病院 消化器外科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器外科 上原拓明
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器外科 上原拓明 Tel 025-281-5151
共同臨床研究機関	
備考	